

長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい
通信
2020 春号



故郷 長久手市のため 真っ直ぐに！！ Vol.15



ジョグパトでおなじみの
山田けんたろうです。



令和2年度 長久手市当初予算

令和2年度【一般会計】の予算規模は、204億4,000万円、対前年度比3億3,000万円（1.6%）の増加となりました。また、【特別会計】の予算規模は、90億2,927万6千円で、対前年度比4億7,644万7千円（5.0%）の減少。また、下水道事業会計は、29億9,807万5千円で、対前年度比1億3,901万9千円（4.9%）の増加。この結果、【一般会計】と【特別会計及び企業会計】の総額は、324億6,735万1千円で、対前年度比742万8千円の減少となりました。

市税の内訳では【個人市民税】は、納税者数が堅調に増加しており、この傾向は令和2年度も継続すると見込まれるため、対前年度比1億2,687万5千円（2.6%）の増加の見込み。【法人市民税】は、令和元年10月の税率引き下げにより減収が見込まれるため、対前年度比3,990万8千円（7.0%）の減少。【固定資産税】については、償却資産分の大規模な新規課税対象の増加がないこと等から、対前年度比2,805万3千円（0.6%）の減少の見込みとなり、その結果【市税総額】は対前年度比7,086万1千円（0.6%）の増加となる116億2,930万円となりました。

◆ 令和2年度（2020年度）の主な事業

- リニモテラス整備事業
- 上郷保育園改築事業
- 南中学校増築事業
- 香流川近自然河川改修事業
- 岩作旧市街地狭あい道路整備事業
- 既存スポーツ施設（杵ヶ池体育館）長寿命化事業
- Nーバス運行再編事業
- 各小中学校「GIGAスクール」対応通信ネットワーク整備等環境整備事業 など

令和2年度 長久手市当初予算から《けんたろう》の要望と提案が予算化、進行中です。

生活利便施設の誘致を!! 《平成30年第1回定例会 一般質問より報告》

市は三ヶ峯地域の公園西駅周辺地区を〔東部の拠点〕と位置付け、市が策定した都市計画マスタープランにおいても【生活交流拠点】として「公園西駅周辺については、リニモ利用者や地域住民等が利用する生活利便機能の立地を進め、生活交流拠点の形成を図る。」とあり、市が自ら開発するならばスーパー、薬局等の《生活利便施設》を誘致すべきである。と平成30年3月議会の山田けんたろうの個人質問【東部拠点の形成と整備について】の中で、強く要望を行いました。その後、地権者様と行政の協議のうえ、それまで住宅用地であった小街区を大街区へ一体化する等事業計画の変更が行われ、生活利便施設の誘致が可能な用地となりました。今後、この地域にお住いの皆様の日常生活の利便性の向上と、公園西駅周辺地区土地区画整理事業の分譲促進や同地域の発展の一助となる事を祈念致します。

平成30年度

2月28日 山田けんたろう一般質問で要望。

（地権者様と市と協議→事業計画の変更を県へ届け出）

9月21日 愛知県知事より変更認可 → 平成30年10月3日 事業計画変更の市交付

令和元年度（平成31年度）

12区画の小街区（5,900平米）を1つの「第5街区」として大街区化へ工事完了



第5街区

「A I 翻訳機」の導入 《令和元年度（平成31年度）第1回定例会 一般質問より報告》

2022年秋にジブリパークが開業予定です。長久手市には多くの外国の方が訪れることが予想されるなか、市役所の外国の方への対応は英語が得意な職員や個人のスマートホンの翻訳アプリでの対応、県へ相談を転送する。後日通訳可能なご友人同席の上対応する。などの状況でありました。通訳の職員の配置もありますが、人材の獲得や人件費も必要です。隣接の名古屋市では、平成31年の1月に手のひらサイズで持ち運び可能な74言語に対応できる「A I 翻訳機」を導入、県内の私鉄、市営地下鉄や国際空港でも導入されました。A I 翻訳機は、携帯が可能で庁舎内の担当課同士での共有が可能であり福祉部等在宅の行政サービス等、庁舎外へ持ち運びも可能です。長久手市でも導入してはどうかと要望していました。



A I 翻訳機イメージ

■ 山田けんたろう 本会議質疑（2月21日 金曜日）



昨年3月に発表のあった長久手市中期財政計画において2020年度から財源不足が発生し2023年度でその額が最大化し地方債残高は約104億円に上るとあり、まずそのかかりの2020年度には5億7,493万5千円の財源不足になると見込んでいたが、これにどのように対応したか。

〈総務部長〉

アクションプランの見直しや経常経費の一律削減などを実施し歳出の削減を行った。また歳入においては財政調整基金を活用し財源不足の解消に努めた。



令和3年度以降は中期財政計画の面からもどのように取り組むか。

〈総務部長〉

人口増加に伴う行政需要の増加や、国などの制度変更に伴う社会保障費の増加などが見込まれる中、令和3年度以降も何の対策もせず、予算編成を行っていき、大きな財源不足が発生する見込みとなる。この財源不足を解消し、各年度の予算を編成していくため、歳入・歳出の両面で対策を実施する必要がある。歳入においては、行政改革の取り組みを進め、特定財源の確保や、市有財産の利活用などを進めるなど、新たな財源の確保を検討していく。歳出においては、行政改革の取り組みを進めていくことに加え、経常経費の一律削減などを行うことによって歳出全体の抑制を図っていく。中期財政計画の策定に当たっては、歳入歳出に加え、地方債や基金の見込みを立て、行政改革の取り組みと連動を図りながら、持続可能な財政運営を行っていく。

令和2年第1回長久手市議会定例会 一般質問

今議会において長久手市議会では、新型コロナウイルス感染拡大の防止と市政運営に関わる議案の審議・採決を最優先と考え、一般質問〔代表・個人〕は中止としました。

山田けんたろう 一般質問（予定）の通告の要旨は下記の通りでした。

■ 長久手市のまちづくりについて

① 市の将来への課題は何か。

② 都市運営について

要旨抜粋 土地区画整理事業による一過性の発展ではなく市の税収を永続的に維持し、市民が親子代々と住み続けられるような経営戦略を持っているか。

③ ジブリパークについて

要旨抜粋 2022年秋に開業予定のジブリパークに関して本市の位置づけはどこか。今後、公園西駅前周辺地区及び市をどのように整備する方針か。

④ 公共交通について

要旨抜粋 本市も超高齢化を迎える。高齢者、要支援者、要介護者へのタクシー料金助成の拡大に関して市の考えはどのようなか。全国で各公共交通の連携、補完によって利便性の高い公共交通体系を目指す取り組みが動き出している。本市の方針はどのようなか。

⑤ 防災について

要旨抜粋 本市の防災協定締結はどのようなか。発災時に市と防災協定締結先がそれぞれの役割をスムーズに展開できるよう連絡協議会等を設け、平時から互いの顔を知り発災時のシミュレーション等が行えるような機会を設けないか

■ 子どもに安心安全なまちづくりについて

① 子ども110番の家の拡充について

② 「キッズ・ゾーン」の導入について

③ 児童、生徒及び学生に対する自転車の安全利用の教育及び指導について

④ 市道落合岩作西浦1号線、市道北山高山1号線及び市道浮江隅田2号線の交通安全対策について

令和元年 第4回長久手市議会定例会（12月議会）一般質問通告要旨

① 街路樹や市の管理する施設の植栽の適正な管理とアダプト制度の展開について

② 大規模災害における長久手市の課題について

③ マラソン大会事業について

上記について質問を行いました。

■ 「防災士資格取得試験」に合格致しました。

1期目よりこれまで、防災・防犯に関しては一貫して力を入れ市政に邁進してまいりました。引き続き長久手市の防災、安心安全に「現場」と「議会」の両面から貢献させて頂けたらと願います。



山田けんたろう プロフィール

長久手生まれ 長久手育ちの45歳

長久手市 喜婦嶽出身

長久手市議会議員 2期

長湫東保育園～長久手西小学校～長久手南中学校 卒
名古屋市内の高校へ進学、大学では建築学を専攻

- 総務くらし建設委員会 副委員長
- 議会改革特別委員会 委員
- 尾三消防組合議会議員
- 尾三消防組合議会 議会運営委員会 委員
- 長久手市都市計画審議会委員
- 自民党愛知県支部連合会 青年局 次長
- 自民党長久手支部 事務局長 / 青年局長
- 長久手市商工会 青年部
- 長久手市郷土史研究会
- 長久手ランニングクラブ
- (一社)愛知中央青年会議所 第33代 理事長
- 第41回 JIC青年の船「とうかい号」チームリーダー
- 第49回 名古屋まつり 第30代 織田信長役

◇ 家族 妻と子2人（1男1女の父）

◇ 趣味 ジョグパト トレーニング 映画鑑賞

活動実績

- ジョギングパトロールの導入
- 乗り合いタクシー実証実験の導入
- 公園西駅前周辺地区 設計変更（生活利便施設 誘致可能に）
- 就労支援コーディネーターの配置
- あったかあどの普及、サービス拡充
- 長久手市消費生活センター設置
- 男性専用相談窓口の設置
- N-バスのダイヤ、ルートの提案導入
- 自転車条例に保険加入を提案導入
- 公用車にドライブレコーダー装備
- AI翻訳機・タブレット翻訳機の導入
- 市内各所の交通安全対策は即行動

など

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行
(長久手市喜婦嶽)

市民の皆様のお声をお待ちしています。
お気軽にお声がけ下さい。

Web
<https://yamada-kentaro.com>

E-Mail
nagakute@yamada-kentaro.com

TEL 0561-63-6688 (携帯電話へ転送有)

FAX 62-0370



Facebook
LINE
Instagram

毎日更新中



山田けんたろう
ホームページ